

ホップ♪ステップ♪のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

7/5(土)

能登川地区文化協会 文化公演会

クラシックで遊ぶ音楽実験室 スギテツコンサート



- 会 場：能登川コミュニティセンター ホール
- 参加者：約300人
- 主 催：能登川地区文化協会



7/19(土)

のとがわ防災フェスタ 2025



- 会 場：やわらぎホール
- 参加者：約500名（スタッフ含む）
- 内 容：起震車体験（写真左）等の体験コーナー
耐震シェルター
消防車等の展示コーナー他
スタンプラリー



7/27(日)

能登川の夏イベント

のと Fes in Summer 2025

- 会 場：JR 能登川駅西口
- 主 催：のと Fes 実行委員会
- 後 援：（一社）能登川地区まちづくり協議会



8/23(土)

ふれあいナイト 2025

- 会場：能登川コミュニティセンター
- 主催：東近江市商工会能登川支部



NO. 111

発行日：令和7年10月1日

発 行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部

〒521-1205 東近江市鉢光寺町262番地 能登川コミュニティセンター内

電話 050-5802-2793（平日のみ） FAX：0748-42-1556

E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp http://notomatikyo.com/



新聞の読者投稿欄を見るのが一日の始まりです。

そこには、投稿者の人柄・生き様・信条・信念が凝縮されているようで、こんな思い、生き方もあるのか！と自身の生き方の参考になる投稿や、「そうなんや！」と考えさせられる文面に度々出会います。

特に私と年齢的に近い方々の投稿文をジャンル別に見ると、同窓会などでの出会い・旧友との思い出・音楽で楽しく・見守りなど地域貢献の生きがい・趣味の生きがい・旅の思い出など、人生いろいろ～♪楽しんでおられるようです。本年は戦後80年としての特集募集もあり、戦争の生々しい記憶などが目を引きましたが、不思議なことに災害・防災に関しての投稿が見受けられません。

災害発生の頻度が低いのか、自分の所はまさか？と他人事と考えている高齢者が多く、これが高齢者の防災意識の薄さに繋がっているのではないのでしょうか？

普段から地域における高齢者への避難の情報・周知が疎かになっているのも遠因かと思います。事実、今でも緊急避難指示情報が発せられても高齢者の避難行動は遅いか、避難せず自宅に留まるケースも多いとニュースなどで耳にします。

本年8月のお盆に九州熊本地方を襲った集中豪雨など、近年、過去に豪雨の被害がなかった地域での被害が目立ちます。被災した時に困らないようにする為、常にハザードマップで自分の地域の危険を知る習性を身につけましょう。

昔から、「備えあれば憂いなし」といいます。高齢者自身も災害時の避難の在り方などの防災知識を地域の防災訓練などを通じて吸収し、「自分の命は自分で守る」意識を醸成したいものです。

■能登川地区防災・減災連絡会 北崎 富三



子どもからおとなまで

発達障がいに関するご相談は発達支援センターまで

こんな時…、ご本人・ご家族・地域のみなさまとともに考えます!!

<成人ご家族>

小学校の頃、子育てでどうしていいかわからなくなり電話をすると「お母さん、よく電話してくれましたね。」の一言でとても気持ちが楽に。子どもへの面談や学校を交えた三者面談だけでなく、保護者の会で進路についても学べました。

<専門学校生ご家族>

中学生時代(思春期)に不登校となり相談。直ぐに医療機関と繋がり、本人も私自身も信頼できる先生方に出席して希望が生まれて前向きになりました。今は将来の目標を持ち自分らしく学生生活を送っています。

<中学生保護者>

集団行動が苦手で教室の騒がしさに疲れたことを相談したら学校と連携し具体的な対応策を考えていただきました。来年、高校受験を控えています。今後、高校にどの程度困っている事などを伝えたらいいのか相談したいと思っています。



■問合せ：東近江市発達支援センター

〒527-0022 東近江市八日市上之町1番41号

TEL 0748-24-0664・050-5801-0664 (土日祝除く 8:30~17:15)



随時、
施設見学や研修を
承ります。



東近江市発達支援推進協議会は、民生委員児童委員、まちづくり協議会委員、保護者代表及び障がい福祉の有識者等で構成され、発達支援センターとともに発達障がいの理解・啓発活動に取り組んでいます。

<能登川病院情報>

緩和ケア外来を開始 <一部予約制>

毎週火曜日 13:30~【受付：8:00(初診 8:30)~15:00】

「緩和ケア」とは？

緩和ケアとは、“生命を脅かす病”に関連する問題に直面している患者とその家族の様々な問題を早期に見出し的確に評価し対応することで、苦痛を予防し和らげることを通じて QOL (quality of life: 生活の質) を向上させるアプローチです。患者が最期まで可能な限りその人らしく生きることが出来るように支援する体制を提供します。また、患者家族には死別後の悲嘆も含め支援を行います。

“生命を脅かす病”

悪性新生物(がん等)は死因の第1位です。医療や自然科学が進歩した現代においても“生命を脅かす病”は、我々の前からなくなりません。痛みが生じ身体が衰え、日常生活や社会活動が制約され、「死」が身近になります。その結果、心身ともに様々な苦痛(全人的苦痛)をもたらします。

“全人的苦痛とは”？

病名告知を受けたときから「うつ」になることもあります。(精神的苦痛)。治療と就労の両立に苦悩したり(社会的苦痛)、「がん」の進行により痛みが生じる際には、医療用麻薬が必要になります(身体的苦痛)。「死」を強く意識するなかで、自己の存在意義に疑問を持つようになり、苦悩する人もいます(スピリチュアルな苦痛)。これら様々な苦痛が“全人的苦痛”です。

いつから「緩和ケア」を受けるのですか？

診断された時から苦痛を感じる人もいます。治療を目的とした治療を行っている時、延命を目的とした放射線治療や抗がん剤治療を行っている時でも、苦悩が生じることがあります。終末期だけでなく、診断された時から、治療早期から「緩和ケア」を受診が望ましいことがあります。

地域で子どもを見守り育てるお手伝い

8/5(火)

能登川栄町自治会事業

夏休み一日学童開設

■時間：8:30～15:00 ■会場：能登川栄町自治会館

地区の子ども25名、中学生ボランティア1名に福祉委員・民生委員・育成会役員・長寿会・グループさかえの皆さんで運営され無事終了しました。

椅子取りゲーム・お手玉廻し・ミニグラウンドゴルフ・紙芝居に加え、今ブームの「モルック」に挑戦しました。

昼食はカレーに舌鼓。おやつには、ほうれん草入りのどら焼きとかき氷。

楽しい一日を過ごし、良い思い出になったことでしょう。



8/5(火)

コミセン 子ども講座①

ナン&キーマカレーをつくろう

■参加者：子ども18名
保護者5名

■講師：三浦 豊氏
(料理研究家)



8/19(火)

コミセン 子ども講座②

お出かけ学習会

伊吹の里でそば打ち体験、ヤンマーミュージアム

■参加者：子ども22名、保護者4名



8/22(金)

コミセン 子ども講座③

絵てがみ教室

■参加者：子ども15名、保護者1名

■講師：北口 好男氏 (ペンフレンドアドバイザー)
八日市郵便局のみなさん



お知らせ

能登川地区青少年育成大会

～大人が変われば子どもも変わる～

■日時：11月1日(土) 13:30～

■会場：能登川コミュニティセンター

○表彰式 善行青少年・あいさつ運動啓発ポスター

○青少年の主張

○能登川中学校吹奏楽部 演奏会

◆展示の部 11月1日(土)～2日(日)

一言メッセージなど能登川地区文化祭にて展示

■主催：能登川地区青少年育成市民会議 能登川支部



昨年の様子

のとながわ コミセンだより

令和7年度 第3号
発行月：令和7年 10月
発行：能登川コミュニティセンター
【電話】42-3200
【FAX】42-3222
【IP】050-5801-3200

第67回 能登川地区文化祭

体験募集

10/14(火) 9:00～
受付開始

生け花体験

～池坊華道に触れてみませんか～

- 開催日：11月1日(土) 13:30～15:30
- 会場：能登川コミュニティセンター 2階和室
- 参加費：無料
- 対象：小学生(保護者同伴)以上
- 定員：先着10名

盆栽体験

～可愛いミニ盆栽を作りませんか～

- 開催日：11月2日(日) 10:00～11:00
- 会場：能登川コミュニティセンター
- 参加費：500円
- 対象：小学生(保護者同伴)以上
- 定員：先着10名



イメージ

地域のイベント

コミセン移転10周年記念イベント

ありが10(とう)フェスタ

時10月12日(日) 11:00～15:40

場能登川コミュニティセンター

共能登川コミュニティセンター・東近江市商工会能登川支部
(一社)能登川地区まちづくり協議会

- * 日本舞踊(若柳吉一保・藤間勘真歳 初共演)
- * お笑いショー(ファミリーレストラン・ムーディ勝山)
- * 大道芸人 丸ちえろ
- * 商工戦隊 赤レンジャイ
- * 餅まき
- * 模擬店



ファミリーレストラン



ムーディ勝山

ふれあいと文化の祭典

第67回 能登川地区文化祭

○菊花展 10月27日(月)～11月3日(月・祝)

○芸能発表会・作品展示・歴史講話・囲碁・将棋大会など

11月1日(土)～2日(日)

場能登川コミュニティセンター

子どもから高齢者まで全世代交流の健康づくり
～体力測定・ニュースポーツ体験・健康相談～

健康スポーツチャレンジ 2025

時11月24日(月・祝) 10:00～15:00

場能登川アリーナ

共能登川地区スポーツ協会(事務局：コミセン)

子どもたちの書・絵画・立体作品

能登川地区子ども芸術展

時12月5日(金)～7日(日) 9:00～17:00

(12月5日は20:00まで)

場能登川コミュニティセンター ホール

※ 時=日時 場=会場 共=主催 共=共催

Notrip

NOTOGAWA SHORT TRIP

能登川をよく知るガイドと歩く 秋の能登川歴史探訪

日 時：11月22日(土) 10:00～14:30 (集合時刻 9:45)

※ 荒天中止
小雨決行

参加者募集

受付開始 10/1(水)～

コース 能登川博物館～上山神社～山路の湧水～乙女浜の伊庭内湖沿いの道～能登川水車とカヌーランド(昼食)～
伊庭の水辺景観～能登川港郵便局～朝鮮人街道(能登川)～宗祇法師像(林中央公園)～能登川博物館

- 集合場所：能登川博物館
- 募集人員：30名(小学生以下は保護者同伴)
- 参加費：500円(保険料含む・当日集金)
- 持ち物：お弁当・飲物・手袋(軍手)・雨具・健康保険証
- 服装：ハイキングができる服装・帽子・歩きやすい運動靴かウォーキングシューズ等
- 申込方法：「氏名・年齢・住所・電話番号」を明記し、郵送・メールまたはFAXにてお申込みください。
- お問合せ・お申込み：(一社)能登川地区まちづくり協議会 歴史・文化事業部
〒521-1205 東近江市鉢光寺町262番地(能登川コミュニティセンター)
IP 050-5802-2793 FAX 0748-42-1556
E-mail: notomatikyo@e-omi.ne.jp



能登川コミュニティセンター

TEL 42-3200 IP 050-5801-3200
FAX 42-3222

能登川地区文化協会 体験教室のご案内

初心者歓迎

サークル名	体験日時/参加費/定員	内容/持ち物
☆気功体操☆ 気功体操サークル	① 10/7(火) ②10/14(火) ② 10/21(火) 14:00~16:00 参加費:無料 定員:3~4名/回 ※いずれか1回限り	全身ほぐしや免疫力アップのための 誰でも簡単にできる健康体操です。 【持ち物】バスタオル・飲み物 動きやすい服装
☆生命の貯蓄体操☆ 源気サークル	① 11/11(火) ②11/14(金) 9:30~11:30 参加費:無料 定員:5名/回 ※何回でもどうぞ	深い呼吸とカラダの重みを使って心身を 緩めて伸ばす体操です。 【持ち物】タオル・飲み物・ 動きやすい服装
☆リズム体操☆ ナイス・レディース	① 11/11(火) ②11/25(火) 13:30~15:00 参加費:無料 定員:3名/回 ※いずれか1回限り	ストレッチ、筋トレ、全身マッサージなど 音楽に乗って楽しく動きます。 【持ち物】ヨガマットまたはバスタオル タオル・飲み物・上靴 5本指靴下

※お申込み・お問合せは、能登川コミュニティセンターまで

能登川支所保健師等の窓口

TEL 42-7672

乳がんについて知ろう！

2021年の1年間で99,449人の方が、乳がんと診断されています。年齢層では、40歳代から診断されている方が増えています。(出典：国立がん研究センターがん情報サービス)

～自分のからだについて知ろう プレスト・アウェアネス～

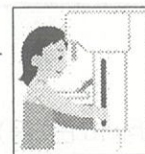
プレスト・アウェアネスとは、「乳房を意識する生活習慣」のことです。

[1]自分の乳房の状態を知る 普段から自分の乳房の状態を知りましょう

[2]乳房の変化に気を付ける 痛み、しこり、赤み、ひきつれ、くぼみ、分泌液、ただれ
このような変化が現れたときに
すぐに気付けるようにしましょう。

[3]変化に気付いたら、医療機関で診察を受ける

[4]40歳になったら2年に1回乳がん検診を受診する



↑ 集団検診での受診 ↑ 医療機関での受診

お問合せ 東近江市保健センター

IP ☎ 050-5801-5050

☎ 0748-23-5050

能登川支所保健師等の窓口

IP ☎ 050-5801-1331

☎ 0748-42-7672

能登川図書館

能登川博物館

10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※～10/5 国スポ・ボクシング大会開催に伴う臨時休館となります

開館時間：10:00～18:00 ■は休館日、■は館内整理日(休館日)

図書館 行事

11/9(日) 14:00～	ライブラリースタター(映画会) 大人向け『秋日和』《邦画》(128分) 監督/小津 安二郎 出演/原 節子、司 葉子ほか
11/21(金) 14:00～15:30	「元気に歩いて健康づくり!ウォーキング講座」 定員:25名(要申込み)※10/10(金)から受付開始
11/29(土) 10:30～15:30	「モリコー二直美さんの植物画1日教室」 定員:20名(中学生以上・要申込み)※11/1(土)から受付開始

図書館 おはなし会

おひざでだっこのおはなし会	11/7(金)	10:30～	集会ホール
おはなしタイム	10月:11(土),18(土),25(土) 11月:1(土),8(土),15(土),22(土),29(土)	14:30～	はだしの コーナー

博物館 展示

10/29(水) ～11/16(日)	東近江市埋蔵文化財センター企画展 重要文化財 雪野山古墳出土品特別公開 史跡雪野山古墳から出土した銅鏡や玉類を特別公開します。
11/22(土) ～12/21(日)	「平山和子・平山英三展 自然のうつろいに耳をすませた二人の足あと」 絵本『たんぽぽ』や『落ち葉』などの原画を展示します。

博物館 イベント 申込は申込期間中に、博物館ホームページ内・申込みフォームへお願いします

11月16日(日) 13:30～16:30	秋を染めよう 鈴鹿の森で採れた草木を煮出して染色液を作り、エコバックに 絞り模様を作り染めます。 場所 能登川博物館 対象 5歳以上 定員 10人(小学3年生以下は保護者同伴) 参加費 1000円(材料代) 持ち物 汚れてもよい服装、園芸 ハサミ、またはハサミ、軍手、筆記用具	申込: 10/23(木) ～10/29(水)
--------------------------	--	------------------------------

●能登川図書館

TEL:42-7007 FAX:42-8123 IP:050-5801-7007
http://www.city.higashiomi.shiga.jp/lib/

●能登川博物館

TEL:42-6761 FAX:42-8098 IP:050-5801-6761
https://e-omi-muse.com/notohaku/

おかげさまで
能登川コミセン
移転10周年

ありがとう フェスタ

入場無料
荒天中止

開催
日時

2025 年

10月12日(日) 11:00-15:40

会場

能登川コミュニティセンター

12:15 ~ 15:10

ステージイベント

- 商工戦隊 赤レンジャイ
- 大道芸人 丸ちえろ
- 日本舞踊
若柳吉一保・藤間勘真歳 初共演！
コミセン移転10周年を祝って 長唄「老松」
- 餅まき(1回目)
- お笑いショー



- 滋賀県トークショー
- 餅まき(2回目)

11:00 ~ 15:40

模擬店

約20店・売り切れ御免！



献血バスが来ます！

ご協力いただいた方に鼻セレブをプレゼント！

【ご来場について】

- ・コミセン駐車場には限りがあります。乗り合わせまたは「ちょこっとタクシー」等でお越しください。
- ・能登川アリーナのグラウンド側駐車場から無料シャトルバスを運行します。
- ・必ず誘導員の指示に従ってください。



共催

東近江市立能登川コミュニティセンター
東近江市商工会能登川支部
(一社) 能登川地区まちづくり協議会

協賛

東近江市商工会

お問い合わせ

能登川コミュニティセンター

滋賀県東近江市鉢光寺町 262 番地

☎ 0748-42-3200 ✉ noto-k1@e-omi.ne.jp

